YUASA リビングコタツ保証書 持込修理

本商品は厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。万一、正常な使用状態において故障した場合には、お買い上げ日より1年間無料修理いたします。

1．お客様の取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には商品と本書をご持参ご提示の上お買上げの販売店にご依頼ください。なお、本保証書のご提示なき場合は有料修理となります。
2．無料修理期間中でも、次の場合は有料修理になります。
（イ）誤った使用方法、あるいは取扱上の不注意によって生じた損傷や故障。
（ロ）不当な修理や改造によって生じた損傷や故障。
（ハ）火災、風水害、地震、雷その他天災地変ならびに公害、塩害、ガス害、異常電圧など外部要因によって生じた損傷や故障。
（ニ）お求め後輸送することによって生じた損傷や故障。
（ホ）本保証書の紛失、所定事項の未記入または字句を勝手に訂正された場合。
（ヘ）持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
3．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4．本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in japan.）

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している発売元（保証責任者）又はそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお買い上げの販売店又は、販売元にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

品番		DKL-PF580D(BR)
保証期間（本体）		お買い上げ日より１年間
※お買い上げ日		年　月　日
お客様	ご住所 ご芳名	〒□□□-□□□□ 様
販売店	住所 店名	㊞

ユアサプライムス株式会社　〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 16 番地 1
TEL 03-5695-1503

お客様相談窓口

テーブルや椅子に関するご相談は

ユアサプライムス株式会社
お客様相談窓口
受付時間：午前 10 時～ 12 時・午後 1 時～ 5 時／土日祝日 休業
フリーコール 0120-988-475
東部サービスセンター　TEL **048-920-3750**　FAX 048-927-7882
西部サービスセンター　TEL **072-225-5385**　FAX 072-232-5635
・フリーコールがお使いになれない場合は、各サービスセンターまで直接ご連絡ください。
・土日祝日、年末年始、盆休暇を含む当社の休日は休業させていただきます。

ヒーターユニット、電源コードに関するご相談は

メトロ電気工業株式会社
消費者相談サービス係
〒446-0045 愛知県安城市横山町寺田 11 番地 1
【受付】平日 9 時～ 12 時／ 13 時～ 17 時 30 分
フリーコール 0800-300-0520
IP 電話でのご利用は･･･0566-75-5062
・音声案内に従って操作してください。
・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがございます。
・フリーコールがお使いになれない場合は、0566 で始まる番号をお使い下さい。
・土日祝日、年末年始、盆は休業させていただきます。

YUASA
リビングコタツ取扱説明書（保証書付）

品番　DKL-PF580D(BR)

コタツ寸法（天板つき）幅×奥行×高さ　58×58×39cm

ヒーターユニット型番
MS-302HS
ヒーターコード型番
2PL

このたびはリビングコタツをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「**安全上のご注意（1～6ページ）**」を**必ずお読みください**。
- **保証書は裏表紙についています**。「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。
- この商品は日本国内専用です、海外ではご使用いただけません（Use it only in Japan）。
- 取扱説明書のイラストと実際の製品の形状が異なる場合があります。

経年劣化によるご注意

長年使用しているコタツは、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。
ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または当社お客様ご相談窓口にご相談ください。

もくじ

ご使用前に
安全上のご注意・・・・・1～6
危険・警告・注意
各部のなまえ・・・・・・・・・7
脚の取り付け・・・・・・・・・8
折れ脚の使用方法・・・・・・8
ご使用の準備・・・・・・・・・9

使い方
ご使用の順序・・・・・・・・・9
こたつの使い方・・・・・・・10
知っておいていただきたいこと・11

必要なときに
お手入れと保管の方法・・・・12
故障かな？と思ったら・・・・12
ヒーターユニット仕様・・・・13
保証とアフターサービス・・・14
保証書・・・・・・・・・・裏表紙

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

⚠危険	「死亡や重傷を負うおそれがあり、かつその度合いが高い内容」です。
⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	実行しなければならない「強制」内容です。

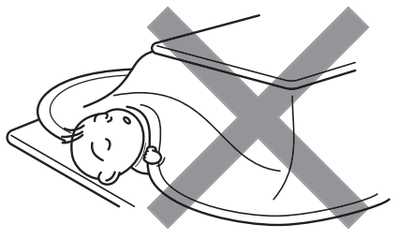
⚠危険

低温やけど・脱水症状の恐れあり

強 制

使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど、使用状態に異常がないか周囲の方が常に注意してください。次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

◆ 乳幼児
◆ ご自身で温度調節の出来ない方・皮ふ感覚の弱い方
◆ お子様、お年寄り、ご病人
◆ ねむけをさそう薬を服用された方
（かぜ薬、鼻炎薬、睡眠薬、抗不安薬など）
◆ 過度の飲酒をされた方、疲労の激しい方



■低温やけどとは

比較的低い温度（40～60℃）でも皮ふの同じ場所を長時間暖めていると、赤いはん点が出来たり水ぶくれを起こしたりすることをいいます。

万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

保証とアフターサービス

保証について

■この製品には保証書がついています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名」と「お買い上げ日」を記入してお渡しします。所定事項の記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

■保証期間はお買い上げ日から1年間です。

保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。なお保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間経過後の修理は販売店にご相談ください。

修理によって機能が回復、維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。費用など詳しいことはお買い上げの販売店にご相談ください。

■ヒーターユニットの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

■使用中に異常が生じた場合は直ちに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

■アフターサービスについてご不明な場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

■転居や贈答品、その他お買い上げの販売店でアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談窓口にご相談ください。

個人情報の取り扱いについて

■お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や確認などのために利用いたします。またその記録を残すことがあります。

■その際に得た個人情報や相談内容は適切に管理いたします。

■修理等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

ヒーターユニット仕様

ヒーターユニット型番	MS-302HS
電　　源	交流 100V 50-60Hz
消 費 電 力	300W
ヒ ー タ ー	石英管ヒーター（一灯式）
ファン・モーター	なし
温 度 制 御	サーモスタット（可変式）
安 全 装 置	温度ヒューズ 133℃
標 準 寸 法	縦 29cm× 横 29cm× 高さ 7.0cm
標 準 重 量	約 1.0kg
コ ー ド	電源スイッチ付き丸打ちコードタイプ 3m

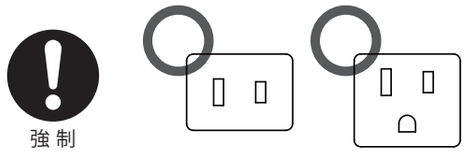
目　盛　り	強	弱
※1 1時間あたりの標準消費電力量	約 120Wh	約 50Wh
※2 1時間あたりの電気代	約 2.6 円	約 1.1 円
※3 こたつ側面の温度の目安	約 45℃	約 35℃

※1　5 時間運転した時の 1 時間当たりの平均値です。
　　室温 20℃、縦 80cm× 横 80cm× 高さ 34cm のこたつに厚さ 3cm のふとんを掛け、人が入らない状態で 5 時間運転させたときの値です。
　　実際の消費電力量は使用状況や使用環境によって変わります。
※2　1kWh 当たり 22 円（消費税別）で計算しています。
　　実際の電気代は使用状況や使用環境、電力会社との契約内容などで変わります。
※3　電気用品安全法に定められた条件で、標準品を測定した値です。
※　改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

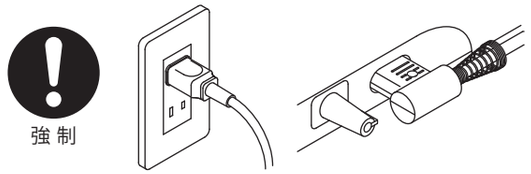
⚠警告

交流 100V の電源、定格 15A 以上のコンセントを使う。



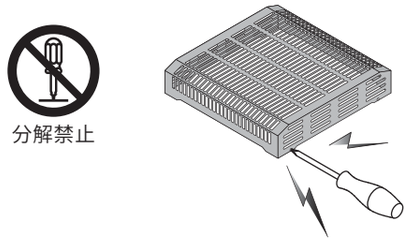
たこ足配線などでコンセントの定格を超えると発熱による火災の原因になります。

電源プラグと器具用プラグは根元まで完全に差し込む。



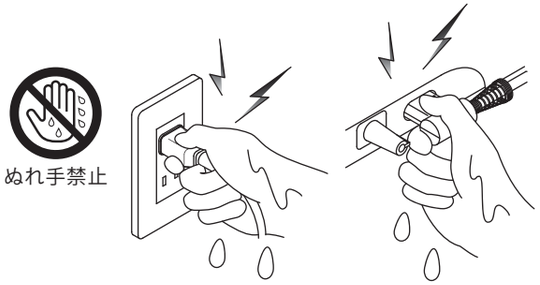
差し込みが不完全ですと、火災や感電の原因になります。傷んだ電源プラグや器具用プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

分解や修理、改造をしない。



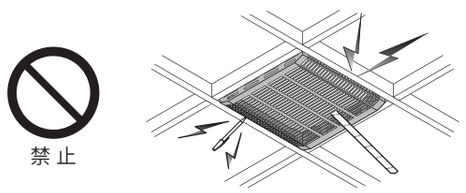
火災や感電、けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグや器具用プラグを抜き差ししない。



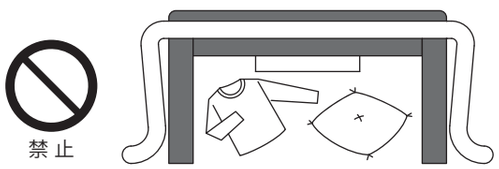
感電の原因になります。

ヒーターユニットの中に異物（紙や布金属類など）を入れない。



火災や感電、やけど、故障の原因になります。

衣類や座ぶとん等をこたつに入れたり、洗濯物を乾燥したりしない。



火災の原因になります。

安全上のご注意（必ずお守りください）

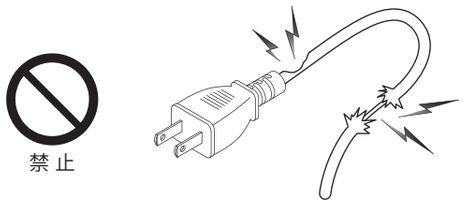
⚠警告

電源コード、電源プラグ、器具用プラグ、電源スイッチが破損するようなことはしない。

・傷つける　・重い物を載せる
・加工する　・無理に曲げる
・ねじる　・締め付ける
・引っ張る　・巻きつける

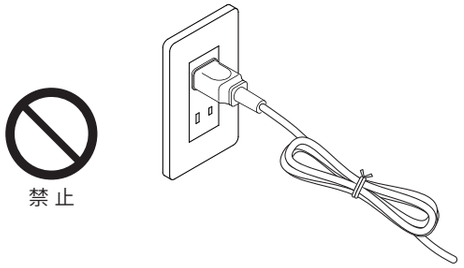
断線やショートを引き起こし、火災や感電、けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

被覆の破れや擦り切れ、へこみがある電源コードを使用しない。



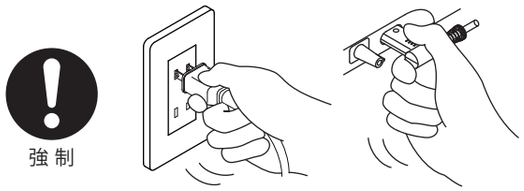
火災や感電、故障の原因になります。
こたつをご使用ごとに点検をしてください。

電源コードを束ねたまま通電しない。



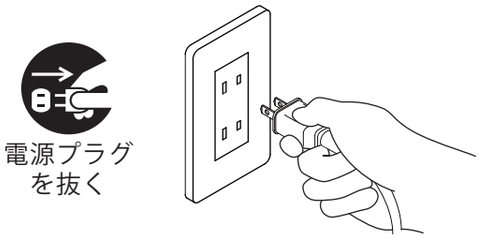
火災や感電の原因になります。

電源プラグや器具用プラグの抜き差しはプラグを持っておこなう。



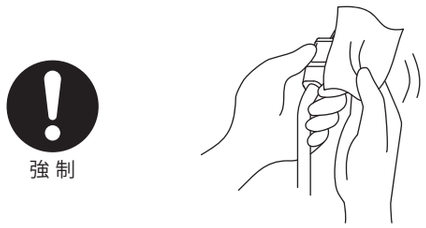
電源コードを持って抜き差しすると断線やショートを引き起こし、火災や感電の原因になります。

使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。



コンセントに接続したままにすると、火災や感電、けがの原因になります。

電源プラグは定期的に掃除する。



電源プラグにほこりがたまると、火災や感電の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

お手入れと保管の方法

■ お手入れ前に

・電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・本体を十分冷ましてから（約 30 分）お手入れをしてください。

■ ヒーターカバーのお手入れ

・ヒーターカバーについたごみやほこりは掃除機で吸い取ってください。
・自転車の空気入れなどでごみやほこりを吹き飛ばすとより効果的です。
・**ごみやほこりが大量に付いたまま使用すると、発煙や異臭の原因となります。**

■ テーブルのお手入れ

・台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で拭き取ってください。その後、洗剤や水分が残らないように、しっかり乾拭きしてください。
・ワックスやクリーナーを使用するときには、説明書をよく読み、ご理解の上ご使用ください。

■ 保管

・保管の前にヒーターカバーのお手入れをしてください。
・ごみやほこりが被らないようにこたつを覆い、湿気の少ない場所に保管してください。
・脚や付属品を紛失しないようにお気をつけください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、症状をお確かめください。

症　状	確　認	処　置
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ご家庭のブレーカーが「切」になっていませんか？	ブレーカーを「入」にしてください。
	電源スイッチが「切」になっていませんか？	電源スイッチを「入」にしてください。
ヒーターが点灯しない	サーモスタットが働いていませんか？	「強」の場合は 10 分以内に再び点灯します。故障ではありません。
異音がする	ヒーターが点灯・消灯するときの音ではありませんか？	サーモスタットの動作音です。故障ではありません。
においがする	はじめてのご使用ですか？	塗料や接着剤のにおいです。ご使用に伴い出なくなります。
	ヒーターカバーやヒーターの周辺にほこりが付いていませんか？	掃除機などでほこりを取り除いてください。
煙がでる	はじめてのご使用ですか？	生産時に残ってしまった油によるものです。ご使用に伴い出なくなります。
	ヒーターカバーやヒーターの周辺にほこりが付いていませんか？	掃除機などでほこりを取り除いてください。

これらの処置をしても直らない場合、この表以外の症状はお買い上げの販売店にご相談ください。

ご相談の際にはお手数ですが「品名」および「形名」をお調べの上、販売店までご相談ください。
「品名」および「形名」は、天板を外し、こたつ本体上面の貼り付けラベルをご参照ください。

知っておいていただきたいこと

■ ヒーターユニットについて

・初めてご使用になるときは塗料の臭いや煙が出ることがあります。ご使用とともに次第に消えます。
・通電中に「カチッ」という音がします。これはサーモスタットの動作音で、異常ではありません。
・器具用プラグが熱く感じられることがあります。これはヒーターユニットからの熱によるもので、異常ではありません。

■ ヒーター（発熱体）について

・電源を入れてから赤熱するまでに 20 ～ 30 秒掛かります。
・ご使用中にヒーターがついたり消えたりします。これはサーモスタットの動作によるもので異常ではありません。
・温度調節ツマミを「弱」方向に回したとき、ヒーターが消えることがあります。これはサーモスタットの動作によるもので異常ではありません。
・ヒーターに付着したほこりなどが焼けて、臭いが出ることがあります。

■ 電源スイッチについて

・電源スイッチの入切操作時に火花が見えることがあります。これは電源接点の接触によるもので、製品の安全性に問題はありません。

■ ヒーターカバーについて

・ヒーターからの熱によって変形・変色することがあります。

■ 天板の結露（水滴）について

・お部屋の湿度が高いときやふとんが湿っているときなど、天板に水滴がつくことがあります。水滴は乾いたタオルで拭きとってください。
・水滴の量が多いときは、天板とふとんの間に乾いたタオルを敷いてください。水滴の量を抑えることが出来ます。
・時々ふとんを干すようにすると、より結露を防ぐことが出来ます。

■ お客様による修理について

・個人へ修理部品の供給はおこなっていません。
・お客様によるヒーターユニットや電源コードの分解・修理の痕が見られる場合は、保証対象外となることがあります。

■ 経年劣化について

・長期間使用したこたつは、火災などの事故につながる恐れがあります。安心してお使いいただくため、定期的な点検をおすすめします。点検に関するご相談はお買い上げの販売店にご相談ください。

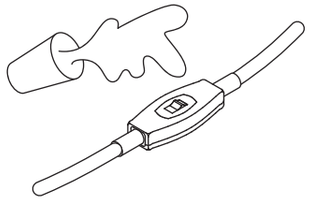
愛情点検　長年ご使用のヒーターの点検を！

こんな症状ありませんか	ご使用の中止
・異常な音やこげたような臭いがする。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・電源プラグや電源コード、本体が異常に熱い。 ・「弱」でも異常に熱くなる。	事故防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店に点検をご相談ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

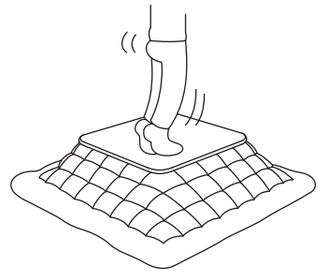
⚠ 警告

電源スイッチに水などを掛けない。



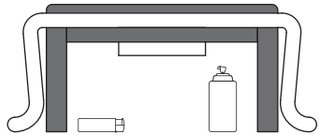
火災や感電、漏電の原因になります。
水がかかったときは、ただちに使うのを止めて、お買い上げの販売店の点検をお受け下さい。

こたつを踏み台にしたり、腰掛けたりしない。



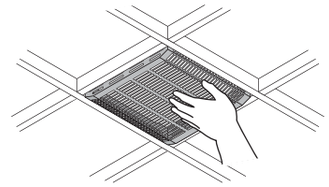
けがや故障の原因になります。

ライターやスプレー缶等をこたつの中に置かない。



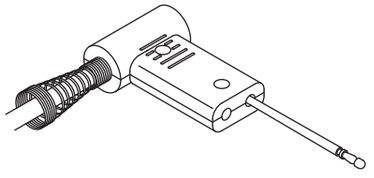
爆発や火災の原因になります。

使用中や使用直後はヒーターユニットに触れない。



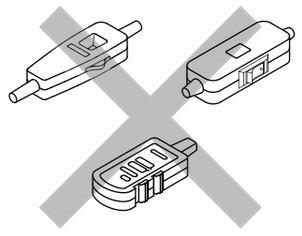
やけどの原因となります。

器具用プラグに異物を入れない。



火災や感電、故障の原因になります。

電源コードはヒーターユニット付属のもの、または専用の交換品を使用する。

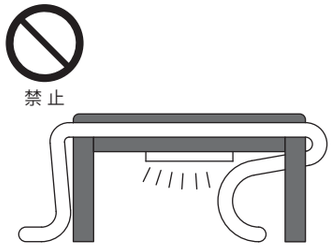


他社製や専用以外の電源コードを使用すると、誤作動を起こし、火災や故障の原因になります。

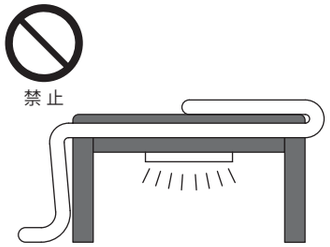
安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告

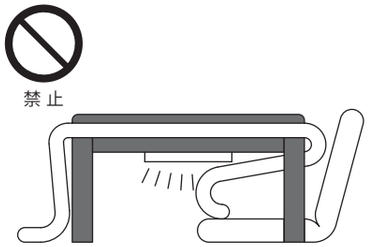
ふとんをこたつの中に押し込んだり、片開きで使用したり、座いすをこたつの中に入れたりしたまま使用しない。ヒーターに接触し、火災の原因になります。



ふとんをこたつの中に押し込んで使用しない。



ふとんを片開きにして使用しない。



座いすをこたつの中に入れて使用しない。

脚を外したり、逆さにしたり、立てたりして使用しない。火災の原因になります。

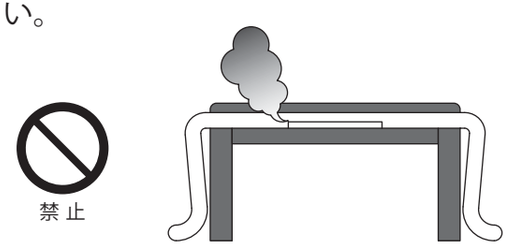
脚を外して使用しない。

こたつを逆さまにして使用しない。

こたつを立てて使用しない。

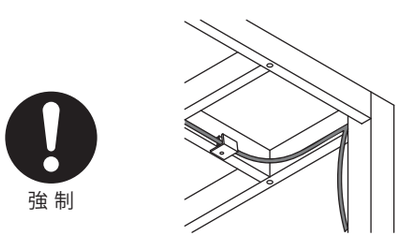
片脚で使用しない。

ヒーターユニットを上向きで使用しない。



火災の原因となります。

電源コードを固定して使用する。



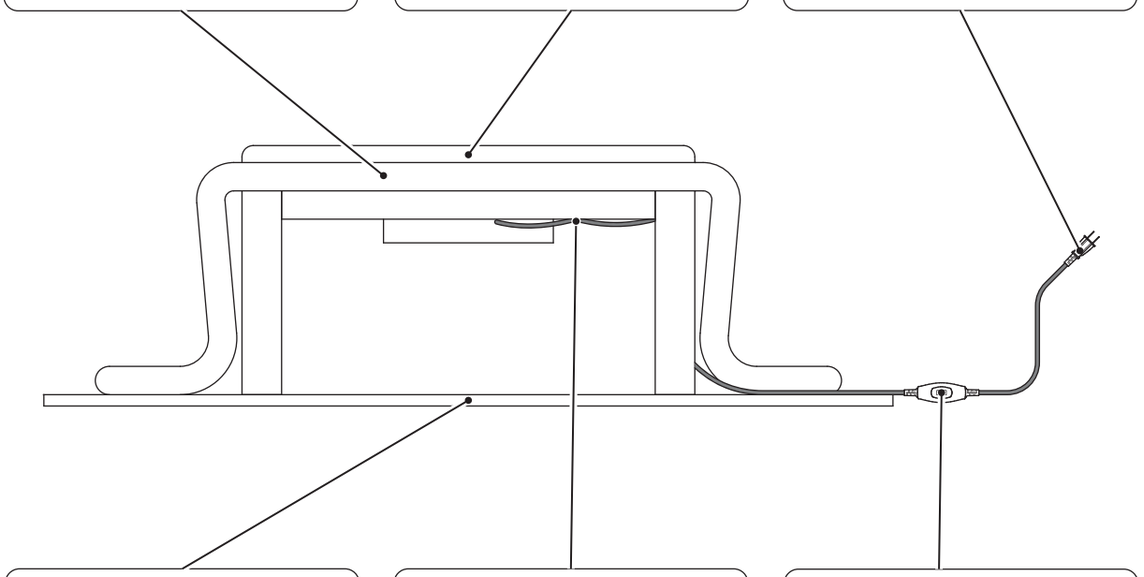
電源コードを固定せずに使用すると断線やショートを引き起こし、火災や感電、故障の原因になります。

こたつの使い方

ふとん
適正サイズのこたつ用ふとんをお使いください。厚めのふとんを使うと熱が逃げるのを防ぐことができます。

天板
同梱の専用天板をお使いください。交換する際にはテーブルサイズに合ったものをお買い求めください。

電源プラグ
適正配線された家庭用コンセント（電源交流 100V / 定格 15A 以上）に差し込んでください。



敷物
こたつ用マットを敷いてください。より暖かく経済的です。

電源コード
コードフックやコードクリップを使い、こたつに固定してお使いください。

電源スイッチ
ふとんの外に出してお使いください。

■ ふとんの材質によっては、ヒーターからの熱で変色することがあります。

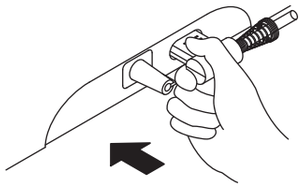
■ ヒーターの熱によって、下記の敷物や床面などは変形・変色・割れ・すき間が生じる恐れがあります。こたつ用マットを敷きこたつからの熱や光が直接当たらないようにしてください。

- 熱に弱い敷物の上
- 熱に弱い床材の上
  コルクマット、ピータイル、寄せ木、白木床、天然木の床、プラスチックシート（ポリプロピレンや塩化ビニールなど）貼りの床など
- 新しい畳の上
  青畳が直射日光で変色する現象と同じです。

ご使用の準備

1. 器具用プラグをヒーターユニットに差し込む

・電源プラグが抜けていることを確認してから、器具用プラグを差し込んでください。
・イラストと同じ向きに奥まで完全に差し込んでください。

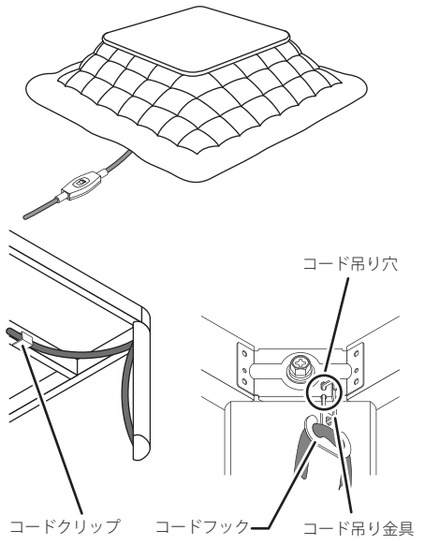


2. コードを固定する

・電源コードを固定するために、コード吊り金具をコード吊り穴に掛けてください。
コード吊り穴は脚受け金具にあります。
・コードクリップがついている場合は、コードクリップにも掛けてください。
・電源コードが折れ曲がったり引っ張りすぎたりしないように、長さを調整してください。

3. ふとんを掛け、天板を置く

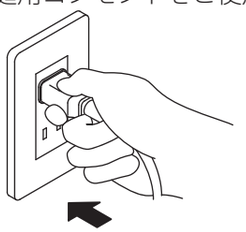
・こたつふとんはテーブルサイズに合ったものをお買い求めください。
・天板は同梱されているものをご使用ください。
・電源スイッチはふとんの外に出してください。



ご使用の順序

1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

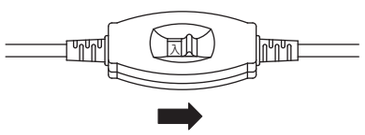
・電源スイッチが「切」であることを確認してから、電源プラグを差し込んでください。
・家庭用コンセントをご使用ください。



交流 100V
15A 以上

2. 電源スイッチを入れる。

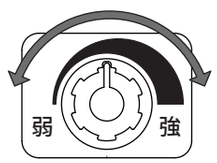
・電源スイッチで入り切りを行います。本体にスイッチはありません。



3. お好みの温度に合わせる。

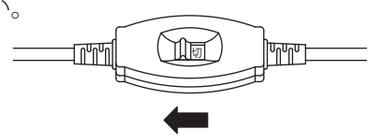
・温度調節は温度調節ツマミを使います。
・温度調節は「弱」から「強」まで無段階で可能です。

お好みの温度に



4. ご使用後や外出されるとき

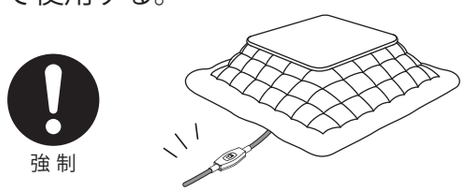
・電源スイッチを「切」にしてください。
・コンセントから電源プラグを抜いてください。



安全上のご注意（必ずお守りください）

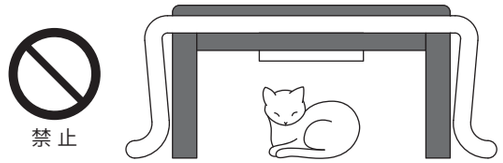
⚠ 警告

電源スイッチはこたつふとんの外に出して使用する。



こたつ出入りの際に引っ掛けるなどして、断線やショートを引き起こし、火災や感電、故障の原因になります。

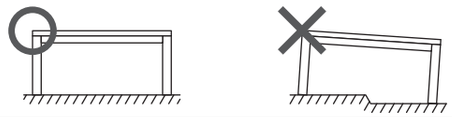
ペットをこたつに入れない。



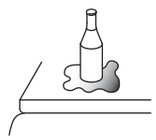
本体や電源コードを傷つけ、火災や感電、故障の原因になります。
ペットの健康に悪影響を与える可能性があります。

⚠ 注意

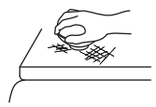
●テーブルの据え付け　平坦な床面に置いてください。



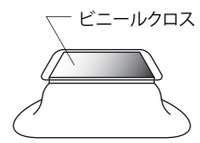
●テーブルの上に水分を放置すると天板に水分がしみ込み、傷む恐れがあります。



●テーブルの上で茶わん、皿等のざらついた物をこすらないでください。表面にキズがつきます。



●ビニールクロス等をテーブルと密着して使用されますと、テーブルの塗装が傷んだり、変色する恐れがあります。



●テーブルの上に加熱したやかんやなべ、熱い急須やコップ、加熱調理器等を直接置かないでください。
テーブルの塗装が傷んだり、変色する恐れがあります。

●こたつに強い振動や衝撃を与えない。
ヒーターが断線する恐れがあります。また製品の寿命が短くなる恐れがあります。

●他の暖房器具と併用しない。
ヒーターや併用した暖房器具が故障したり誤動作したりする恐れがあります。

●他の暖房器具から熱を取り入れるダクトを使用しない。
ヒーターや併用した暖房器具が故障したり誤動作したりする恐れがあります。

●携帯型機器をこたつに入れない。
電池が異常発熱し、やけどの原因となる恐れがあります。

●使用中にヒーターを見つめない。
目に悪影響を与える恐れがあります。

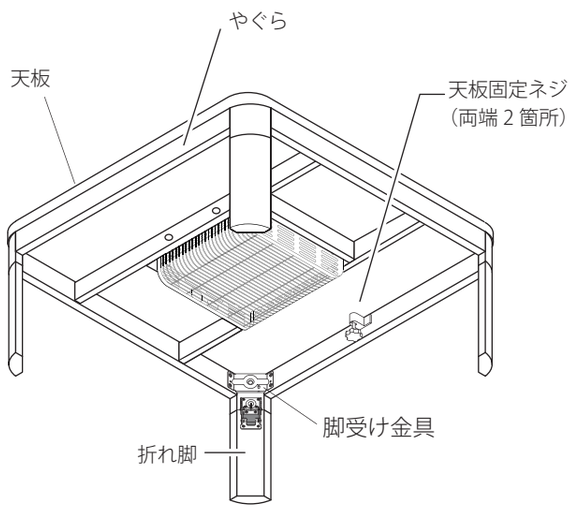
●天板とふとんがない状態で使用しない。
温度制御に異常をきたし、やけどの原因となる恐れがあります。

●こたつを引きずりながら移動しない。
床面が傷つく恐れがあります。

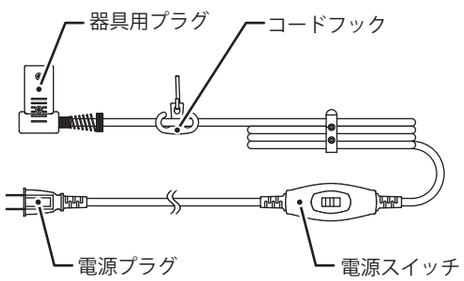
●お手入れにシンナー、ベンジン、漂白剤、アルコールなどを使わない。
天板や脚が変形や変色する恐れがあります。

各部のなまえ

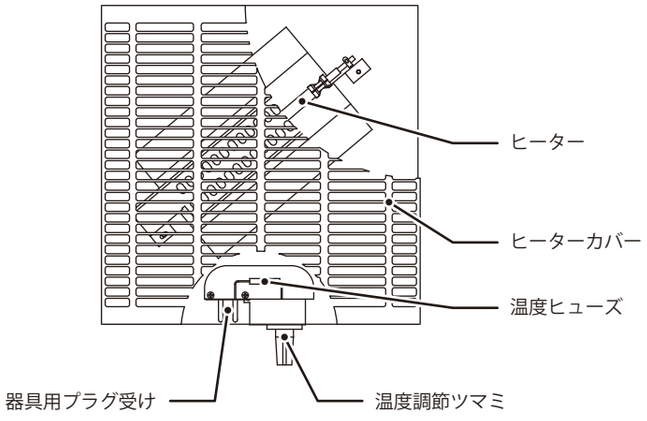
コタツ



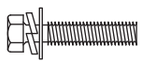
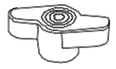
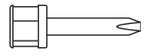
電源コード



ヒーターユニット



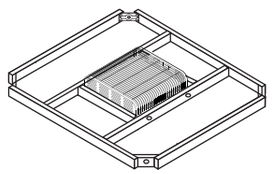
付属品

		
脚取り付けボルト (M8×35) ４本	スパナ　１個	ドライバー　１個

脚の取り付け

1. こたつを裏返す。

・水平な場所に、こたつを裏返しに置いてください。
・危険ですので、壁などに立て掛けての作業はしないでください。

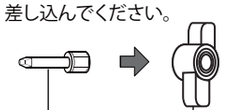


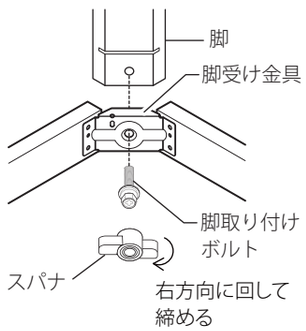
※ ご使用時はヒーターが下向きになります。

2. 脚を取り付ける。

・脚を脚受け金具に合わせて、脚取り付けボルトを差し込んでください。
・脚取り付けボルトが回らなくなるまで、スパナで締め付けてください。

ドライバーのセットのしかた
ドライバーを図のようにスパナに差し込んでください。





※イラストと実際の商品と多少異なる場合があります。

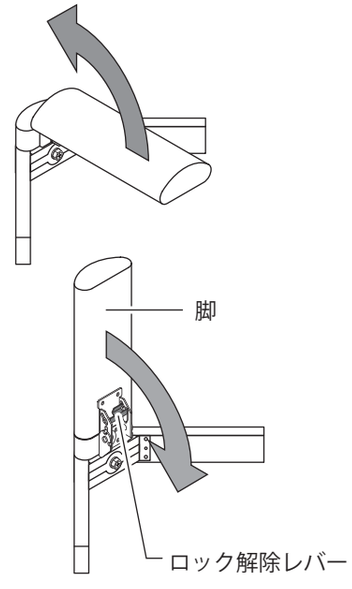
折れ脚の使用方法

脚を立てる

・ロック解除レバーを脚側に押し込みながら、脚を伸ばしてください。
・脚が完全に伸び、ロックしたことを確認してください。

脚を折りたたむ。

・ロック解除レバーを脚側に押し込みながら、脚を軽く折りたたんでください。
・ロック解除レバーから手を離し、脚の先端を持ち完全に折りたたんでください。
・脚が 90 度に折れ曲がり、ロックしたことを確認してください。
・折れ脚の金具は固めに設定されています。数回折りたたむとスムーズに動くようになります。



⚠ 注意

・脚を折りたたんだり、元に戻したりするときは、金具や脚に指を挟まないようにしてください。けがをする恐れがあります。
・ご使用前に脚がロックされているか確認してください。ロックせずに使用すると、けがや故障の原因となる恐れがあります。